外国語活動　　学習指導案

学校名　　坂町立小屋浦小学校
授業者　Ｔ１　　ＨＲＴ　渡邊　明博
Ｔ２　学校間連携加配　内堀　光平
Ｔ３　ALT　Serafin Florence Belle

１　日　時　　令和元年７月３日（水）
２　学　年　　第６学年　１組　10 名
３　単元名　　We Can!2　Unit4　「I like my town.」
　　自分たちの町・地域
４　単元について

○　本単元は，小学校学習指導要領解説　外国語編（平成２９年７月告示）における英語（１）聞くこと「イ　ゆっくりはっきりと話されれば，日常生活に関する身近で簡単な事柄について，具体的な情報を聞き取ることができるようにする。」（３）話すこと［やり取り］「イ　日常生活に関する身近で簡単な事柄について，自分の考えや気持ちなどを簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。」に基づいて指導する内容である。

本単元は，“We Can!2 Unit4”「I like my town. 自分たちの町・地域」という話題の中で，自分たちの住む地域を知り，必要な施設やイベントを考えていくことで，地域に対する理解をより深めながら自分の思いや考えを表現していく力を養うことをねらいとしている。

児童にとって，日常生活の中で地域の施設や地域の人々は深い関わりがある。しかし，以前はあたりまえのようにあった施設が，今はそうではないという現実が小屋浦地域にはある。このことから，自分たちや地域の人々のためにあったらよいと思う施設について，いろいろな考えを伝え合うことで地域への関心をより高めることができると考えられる。また，総合的な学習の時間とも関連付け，２学期に行う『ウォーキングスタンプラリー』も見通しながら，単元のゴールに『夢の小屋浦マップ』を設定することで，情報収集・情報発信の力も育成できる単元である。

○　本学級の児童は，１年生より年間 10 時間程度「国際理解」の中で外国語の学習をしてきた。昨年度から，年間 50 時間の外国語活動を実施し，“We can!1”「Unit1　自己紹介」「Unit 3 学校生活」の単元で自分の身近な話題について伝え合う活動などを行ってきた。学習を通して，身近な人と［やり取り］をする中で，伝えようとしていることが伝わった喜びを感じる経験を重ねてきた。

６月中旬に行った意識調査では，「外国語の授業に進んで参加しています。」の項目に全員の児童が肯定的に答えた。しかし，「外国語活動の授業以外で英語を使ってみたいと思います。」の項目では，否定的にとらえている児童が２名いた。学習の中で，自分たちの住んでいる小屋浦地域に目を向けることで，より日常生活に密着した単語や表現を知り，思いや考えを伝えたいという意欲や態度の育成に繋げていくことができると考えられる。

［やり取り］を通して，学級の仲間もよりよい小屋浦地域についていろいろな思いや考えをもっていることに気付かせたい。また，現在小屋浦小学校には『もしものボックス』が設置されており，小屋浦小学校の児童や地域の人々がいろいろな願いをもって生活していることから，みんなで協力して小屋浦地域を元気にしていこうという意識が高まることが期待できる。

昨年度，小屋浦地域には，外国の方々もボランティアで来てくださっていることから，外国語を用いて自分たちの思いを『夢の小屋浦マップ』に込めることで，思いを発信する機会としたい。

○　指導に当たっては，まず第１時では，地域にある主な施設について「We have ～.」を用いて表現する言い方に慣れさせていく。日本語と英語では，施設やの表し方に違いがあることに気付かせたい。また，「We have ～.」「I have ～.」を比較することで，新出の We についての理解を促していく。

第２時では，既習の「I want to ～.」と「have」を組み合わせた，「I want to have ～.」の表現を用いて，地域にあったらよいと思う施設やイベントについて考えさせる。施設名は「We Can!2」に記載されていないものが出されることも考えられるので，その際は，教員に英語で尋ねさせる。その際は，ALT に発音してもらい，しっかりと耳から音が入ったところで文字へと繋げていく。また，その施設があればどんなことができるのかを既習の「I can ～.」を用いて表現させ，より具体的に伝えることができることを理解させる。相手にわかりやすく伝えるために，内容や理由などワークシートを活用して考えをまとめさせる。

第３時では，ワークシートにまとめた自分の考えを伝え合う活動を行う。その際は，「I like ～.」や「I want to play ～.」など既習表現も加えることにより，ジェスチャーや表情を含めたその場に即したやり取りをすることで，コミュニケーションの喜びを体感させていきたい。小屋浦小学校に設置してある『もしものボックス』にも触れ，多くの人々が小屋浦に対する願いをもっていることにも気付かせたい。

第４時では，単元のまとめとして，それぞれの考えを『夢の小屋浦マップ』として１枚の地図にまとめていく。総合の学習とも関連付け，施設の写真やあるとよい理由などをまとめていき，今後の活用方法について考えてさせていく。

5　単元の目標

○　小屋浦にある施設を紹介したり，小屋浦に欲しい施設やイベントについて進んで伝えようとしたりする。　【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

○　小屋浦にある施設を紹介したり，小屋浦に欲しい施設やイベントについて尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。　【外国語への慣れ親しみ】

○　日本語と英語では，施設やの表し方に違いがあることに気付く。

【言語や文化に関する気付き】

6　単元の評価規準

コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
○小屋浦にある施設を紹介したり，小屋浦に欲しい施設やイベントを紹介したりするなど進んで伝えようとしている。	○小屋浦にある施設を紹介したり，小屋浦に欲しい施設やイベントについて尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。	○日本語と英語では，施設やイベントの表し方に違いがあることに気付いている。

7　単元のゴール

コミュニケーションの目的・場面・状況	○小屋浦にあったらいい施設やイベントについて尋ねたり答えたりし，夢の小屋浦マップを完成させる。
目指す発話例	A: What do you want in Koyaura? B: I want to have a convenience store. We can buy many things. It's convenient. A: Me too. B: How about you? A: I want to have a hospital. We can go in short time. It's safe. B: I see. See you.

8　言語材料（下線は新出表現，語彙）

主な表現	主な語彙
<u>We have / don't have a ~.</u> <u>We can buy / see / play / eat / enjoy ~.</u> I want a ~. <u>I want to have a ~.</u> I want to eat / see ~. <u>What do you want in Koyaura?</u> I like ~. It's ~~~.	<施設・建物> <u>station, library, swimming pool, department store, convenience store, hospital, bookstore, park，aquarium, zoo</u> <イベント>festival, tournament <動作> want, want to, buy, have, play, eat, see, enjoy, like ＜状態･気持ち＞<u>fun, beautiful, convenient, safe</u>, cool, fantastic <その他> 挨拶，数，あいづち,

9　単元計画（全４時間）

時	目標（◆）・主な活動，やり取り等	評価規準・評価方法	表現例
1	◆施設・イベントを表す語や、自分が欲しい物を伝える表現を知る。 ★Small Talk(町にある物、ほしい物) ○【Let's Listen 2】 ○【Let's Play 2】 ○【かるたゲーム】	日本語と英語の施設やイベントの表し方の違いに気付く。 【気】行動観察 振り返りシート	We have (　　) in Koyaura. I want (　　). I want to have (　　).
2	◆施設・イベント、自分が欲しい物を表す表現に慣れ親しむ。 ★Small Talk(町でできること・したいこと) ○【Let's Listen 3】 ○【Let's Watch and Think】 ○【Writing Activity】 ○【Practice】	施設・イベントを表す語や欲しいものを表す表現，またそれを尋ね合う表現に慣れ親しんでいる。 【慣】ワークシート	What do you want to in Koyaura? I want to (　　). I want to have (　). We don't have(　). We can (　　).
3	◆あったらいいと思う施設・イベントを積極的に伝え合う。 ★Small Talk(こんな町がいい) ○【Review】 ○【Practice】 ○【Activity】小屋浦にほしいものを伝え合おう。	町にあったらいいと思う施設・イベントを積極的に伝え合っている。 【コ】ワークシート 【本時】	What do you want in Koyaura? I want (　　). I want to have (　). We can (　　). It's (　　).
4	◆自分たちの夢の小屋浦マップを作る。 ★Small Talk ○【Let's Chant】 ○【Let's Watch and Think 2】 ○【Activity】夢の小屋浦マップを作ろう。	友達の考えを積極的に聞き，異なる考えを認め合っている。 【気】振り返りシート	What do you want in Koyaura? I want (　　). I want to have (　). We can (　　). It's (　　).

10　本時の学習

（１）本時の目標

○　小屋浦にどんな施設やイベントがあるといいか，自分の考えを紹介したり尋ねたりする。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

（２）本時の評価規準

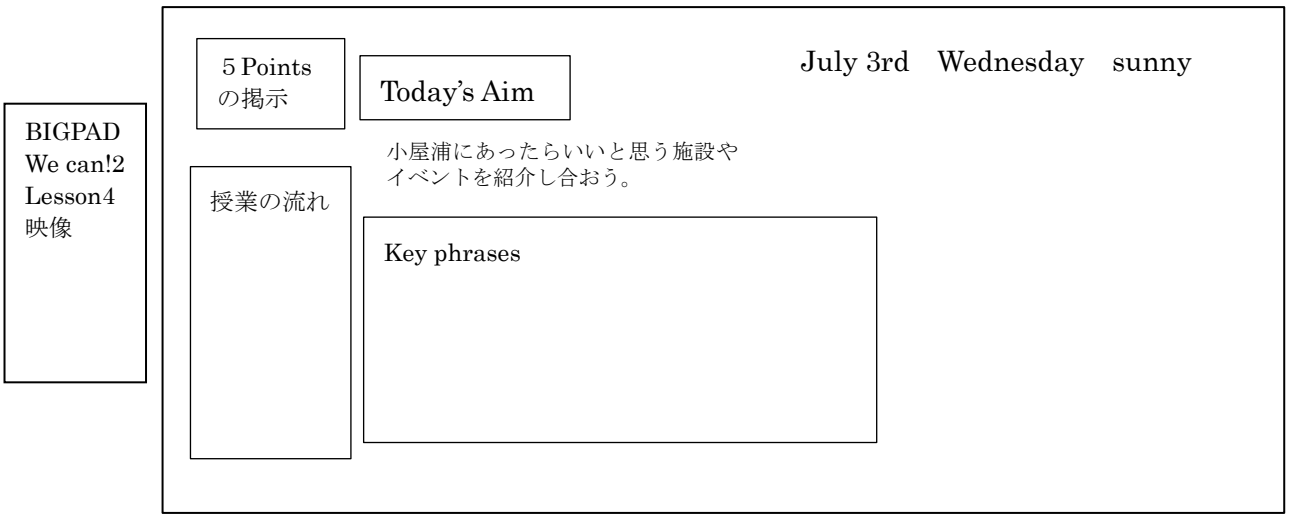
○　小屋浦にどんな施設やイベントがあるといいか，相手に伝わるように尋ねたり，自分の考えを伝えたりしようとしている。

（３）本時の展開

児童の学習活動	指導者の役割			指導上の留意点等 ◆評価
	Ｔ１	Ｔ２	Ｔ３	
【Greeting】 1　あいさつをする。 L: Stand up. Let's start English! Sit down.	T1: Hello! T2: Hello! T3: What's the date today? What day is it today? How's the weather today? How are you? ５ポイントの確認			・日付・曜日・天気の表現はリピートさせる。
【Warm up】 2　ペアトークを行う。 テーマ: 遊びに誘う	・テーマに沿って行うことを伝える。	A : Can you play with me today? B : Yes.What do you want to do? A : I want to play baseball. B : Sounds good.Where? A : Let's meet at Gojokai park. B : Ok! See you later.		・既習表現を用いたやり取りを行い，表現の復習と定着を図る。
【Let's Watch and Think】 3　スモールトーク 指導者のやり取りから，本時の表現をつかむ。		・スモールトークを見せる。	・スモールトークを見せる。	・やりとりからどのような場面での会話なのかをイメージしやすいようにする。 ・話題は何かを確認する。
	A: What do you want in Koyaura? B: I want to have a supermarket. We can buy so many foods. It's convenient. A: Sounds good. B: What do you want in Koyaura? A: I want to have a big park. We can play baseball and soccer. It's fun. B: That's nice. See you. A: See you.			

【Review】 4　施設やイベントの言い方を練習する。			・施設やイベントを言う。	
【Today's Aim】 5　めあてを確認する。				・本時の学習内容や流れを確認することで，見通しをもって取り組めるようにする。
Today's　Aim 小屋浦にあったらいいと思う施設やイベントを紹介し合おう。				
【Activity】 6　自分が紹介することを練習する。 7　紹介し合う。 ・全員と紹介し合う。	・教師を相手に練習することを伝える。 ・Activity のやり方を説明する。 A: What do you want? B: I want to have a supermarket. We can buy so many foods. It's convenient. A: Sounds good. B: What do you want in Koyaura? A: I want to have a big park. We can play baseball and soccer. It's fun. B: That's nice. See you. A: See you.	・児童の練習を聞き，アドバイスする。	・児童の練習を聞き，アドバイスする。	◆施設やイベント尋ねたり答えたりする表現を使って，会話をしている。（行動観察） ・支援が必要な児童については，教員とペアになって活動する。
【Reflection】 8　ふり返りを行う。 【Notice and Closing】 9　次時の予告を聞き，挨拶をする。 L: Stand up. Let's finish English! Yes	・次時の予告をし，見通しをもたせる。 T1: See you! T2: See you! T3: See you!			

（４）板書計画


BIGPAD
We can!2
Lesson4
映像
5 Points
の掲示
Today's Aim
July 3rd　Wednesday　sunny
小屋浦にあったらいいと思う施設や
イベントを紹介し合おう。
授業の流れ
Key phrases